

科目名	文化と寄生虫				授業形態	開講期間	4月17日～6月12日			
	英文科目名	Parasites related to culuture			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	○	開講時間	土曜日 第1講時 10:30～12:00		
受講定員等	担当教員	松村 隆弘					開講場所	石川県政記念しいのき迎賓館 3階 セミナールーム A		
	単位数	1単位					成績評価の方法	出席 (20%) 課題レポート (80%)		
	定員数	30名								
	特別聴講学生等定員									
	科目等履修生定員									
	シティカレッジ聴講生定員									
	定員超過時の選考方法等	先着順								
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間:				受講料	
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用	5,000円	
科目の内容	<p>(目的) 公衆衛生が発展している日本において寄生虫は軽薄な存在であるが、様々な形で身近に存在していること、そして我々の文化と密接に関わっていることを学ぶ。</p> <p>(目標) ・どのような場所に寄生虫が潜んでいるか、説明できる。 ・文化と寄生虫の関係を説明できる。 ・寄生虫の予防方法を説明できる。 ・共存とは何か考える。</p> <p>(概要) かつて日本は市民の半数が寄生虫に感染してた寄生虫大国の一つであった。戦後、アメリカの支援もあり、急速な経済成長とともに公衆衛生も発展し、寄生虫感染者は急速に減少した。平成に入ると感染者が0.1%未満となる地域が増えてき、日本には寄生虫がいけないかのような情報が世間で一人歩きするようになった。しかし、感染者が減ったとは言え、日本古来の文化に他国の文化も加わり多様な寄生虫が我々の近くに潜んでいる。</p>								その他特記事項	
									注意：鳥肌が立つような画像や動画も教材として使用しています。医療や感染症とも関連しますので、排泄物等の用語も使用します。	
授業担当教員紹介				URL	https://www.hokuriku-u.ac.jp/about/teacher/t-matsumura.html					
ホームページ・メールアドレス等				E-mail	t-matsumura@hokuriku-u.ac.jp					